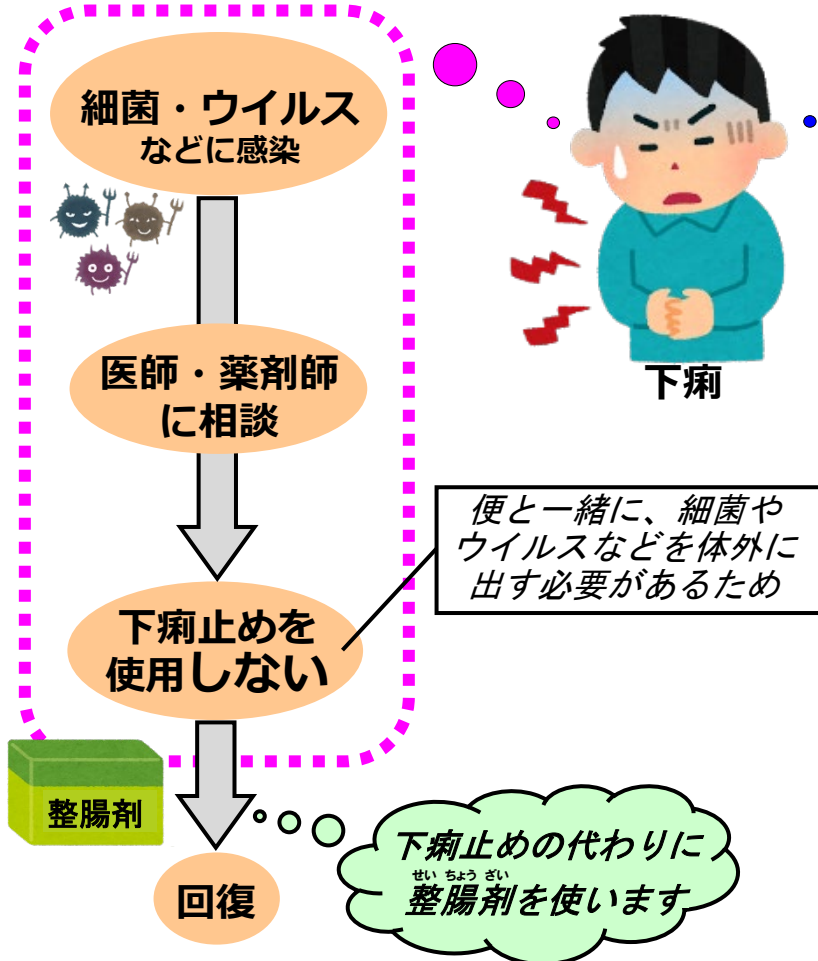


げり 下痢

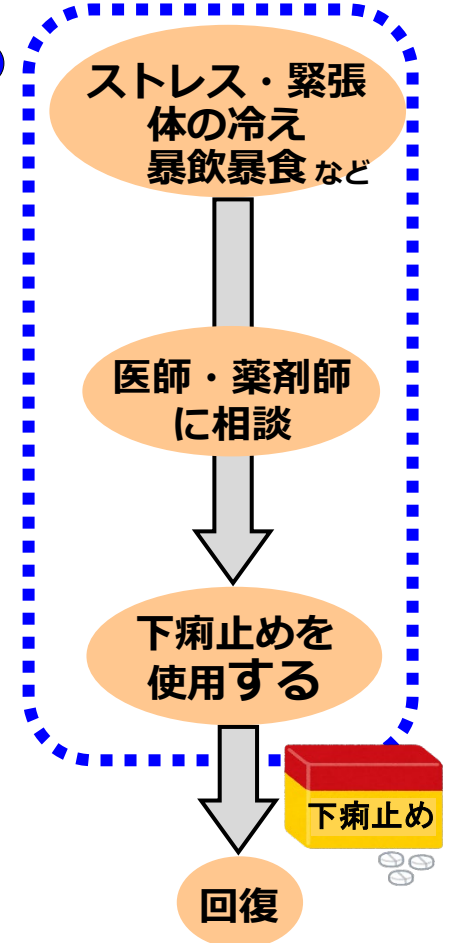
止めてはいけない下痢

(体にとって必要な下痢)



止めてよい下痢

(体にとって不必要な下痢)



止めてはいけない下痢のときは下痢止めを使用しません。下痢を止めてしまうと、細菌やウイルスなどが体内に長時間とどまり、症状が長引いたり悪化したりすることがあるからです。そのため、自己判断で下痢止めを使用しないようにしましょう。

止めてよい下痢のときは反対に、下痢止めを使用します。下痢が長引くと次第に体力が消耗したり、脱水などの危険な状態を招くことがあるからです。

自分の下痢は止めてよい下痢なのか、分からない人は医師・薬剤師に相談しましょう。

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

《 出張相談会 保健室に薬剤師が来ます 》
 おくすりナビ、医薬品や健康などについて、質問・相談がある人は保健室まで！
 11月19日 午後4時00分～4時30分

作成・発行元 北陸大学薬学部 准教授(薬剤師) 大柳賀津夫
 北陸大学薬学部薬学科5年生 村中佑晟・木山美佳